

個別施設計画

策定年月 H31.1

施設名	美作警察署		所在地	美作市明見333-1	
敷地面積	5,426.94 m ²		棟数	14 棟 (計画記載対象 1 棟)	
延床面積	2,014.18 m ²			※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	美作市、勝田郡勝央町、奈義町及び英田郡西粟倉村を管轄区域とする警察署				
【想定される自然災害】					
予想震度	5弱		津波	-	
			浸水	0.5m以上1.0m未満	
建築規制	非線引き都市計画区域、準工業地域 建ぺい率60% 容積率200%				
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)	
	157,545 kwh	190 m ³	1,009 m ³	1,400 ℓ	
管理上の特記事項	敷地内未利用地なし、敷地内貸付地なし				

1 施設内建物の概況

名称	本館棟			
築年(西暦)	1978年			
構造	鉄筋コンクリート造 3階			
建築面積	516.43 m ²			
延床面積	1,507.35 m ²			
主要な用途 (室名等)	執務室 10室 370m ² 会議室 3室 225m ² 道場 1室 151m ²			
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 電力設備(非常用発電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備			
利用状況	高			
耐震性 ※1	有			
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	-		
	中性化 ※3	-		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適		
	地盤沈下 ※5	適		
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁			

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物は、修繕・改修を行い、使用を継続する。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	設備等の定期更新を実施する。

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

劣化の進んだ設備等について、順次更新を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)		空調設備			外壁					

4. 概算費用

--